



村屋神社 夏越大祓い

夏越の祓は古くから各地で行われてきた神事ですが、奈良の神社でも多くで行われています。半年の無事に感謝するとともに穢れを払い、残りの半年の息災を祈り、豊作を祈るもの。多くの神社ではお祓いの後、神職を先頭に「水無月の夏越しの祓えする人は千歳の命延ぶというなり」という古歌を唱えながら、茅で作った輪、茅の輪を「8の字」に3回くぐり身を祓います。

村屋神社では茅の輪をくぐって結界に入り、ひとかたに息を吹きかけ、茅の葉と紙幣で体を清められます。そのあと子供たちが茅の輪を近くの大和川に運び、茅、ひとかた、神饌といっしょに流します。



■村屋神社夏越大祓い
日にち：
毎年6月30日 16時～
場 所：村屋神社
(磯城郡田原本町蔵堂 423)

